

いちかわ

市議会だより

9月定例会号

市議会だよりは原則として、定例会が終了した月の翌々月の第2土曜日と1月1日に発行(新聞折り込み)しています。
今回の市川市議会は12月定例会が開かれる予定です(定例会の開会予定日は6面に掲載)。

9月定例会

市長提出議案20件などを可決

平成22年度決算を認定



地域の特性生かし
良好な景観を守る



(写真左上から)
梨畑と梨作りの風景、妙典駅周辺、行徳駅前の商店街の賑わい
(写真右)
文化会館前のプロムナード
(いちかわ景観100選より)

決算審査特別委員会

| | |
|------|-----------|
| 委員長 | 加藤 武央 |
| 副委員長 | 湯浅 止子 |
| 委員 | 石原よしのり 博一 |
| | 宮本 均 まき |
| | 小泉 文人 貞作 |
| | 堀越 優 清海 |
| | かいづ 勉 |

市議会は、平成23年9月定例会を9月2日から10月3日まで開催しました。

9月定例会では、市長から、市川市立幼稚園の設置及び管理に関する条例の一部改正、市川市景観条例の一部改正、平成23年度市川市一般会計補正予算(第2号)などの議案20件と報告9件が提出され、議員からは、発議11件が提出されました。なお、増田三郎議員の逝去に伴い、市川市総合計画審議会委員に加藤武央議員、市川市都市計画審議会委員に中山幸紀議員を推薦しました。また、東京外郭環状道路特別委員会委員には、井上義勝議員を選任し、委員の互選により竹内清海議員が委員長に選任されました。その他、請願の審議、32人の議員による一般質問を行いました。

本会議での採決の結果、市長提出議案の20件を原案通り可決した他、議員提出の意見書案7件を可決、4件を否決しました。この他、請願1件は、可決された議案と相反する内容であるため、これをみなし不採択としました。

また、決算審査特別委員会で審査した平成22年度市川市一般会計、特別会計及び公営企業会計決算を賛成多数で認定しました。(一般質問は25面、決算審査、審議結果一覧は6面に掲載)。

◆主な議案

○市川市立幼稚園の設置及び管理に関する条例の一部改正について
公立幼稚園の今後の在り方についての市川市幼児教育振興審議会の答申を踏まえると共に、子どもを取り巻く社会情勢等を勘案し、施設の有効活用等を図ることにより子どもの福祉の向上に寄与するため、市川市立稲荷木幼稚園を廃止するものです。

【主な質疑】

「公立幼稚園には、私立幼稚園より多少コストが掛かったとしても、果たすべき公の役割があり、存在する意義があると思う。その点はどう考えているのか。」との質疑に対し、「公立幼稚園の統廃合については、これまで審議会でも十分議論がなされており、その答申を受けてからも、慎重に検討を重ねてきた。今まで公立幼稚園が担ってきた、特別支援教育の推進、相談業務、幼児教育の研究などについては、当面の間、公立幼稚園が引き続き行っていくかなければならないと考えている。しかし、今後は徐々に、私立幼稚園でも幼児教育の推進を担ってもらえるような検討も必要と考えている。」との答弁がなされました。また、「稲荷木幼稚園廃止後の跡地に設置する施設の一つとして、知的障害を伴わない発達障害児を支援する施設を検討していることだが、具体的にはどう考えているのか。」との質疑に対し、「現在、検討している施設は、グループ療育として2歳から3歳の未就園児対象の定員80名のクラス、幼稚園・保育園児対象の定員90名のクラス、小学生対象の定員65名のクラス、及び、保護者クラスを設置すると共に、個別療育も実施できる施設である。その中で年齢に応じた社会生活スキル等が獲得できるように支援していきたい。」との答弁がなされました。

○市川市景観条例の一部改正について

良好な景観の形成を推進するため、景観法に基づく届出の対象となる建築等の行為の範囲を拡大すると共に、市川市景観審議会の委員に景観に係る活動を行う団体の推薦を受けた者を加えるほか、所要の改正を行う必要があることから提案するものです。

○平成23年度市川市一般会計補正予算(第2号)

一般会計補正予算案は、老人福祉施設整備補助金や塩浜護岸施設災害復旧工事費など8億3021万7千円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ13339億6656万7千円とするものです。

◆認定

○平成22年度市川市一般会計、特別会計及び公営企業会計決算の認定について
平成22年度市川市一般会計、特別会計及び公営企業会計決算を監査委員の意見を付けて議会の認定を求めるものです。



増田三郎議員が逝去

市議会議員の増田三郎(ますだ)氏は、平成23年9月14日、75歳で逝去されました。

増田氏は市川市消防局長、助役などを経て、平成11年市議会議員に初当選。市議

会では建設委員会委員長などを歴任し、3期目となる今期は東京外郭環状道路特別委員会委員長に就任するなど、市政の発展に尽力されました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。